

1 川崎市市制100周年記念事業基本計画 Colors, Future! Actions ガイド

1 コンセプト

川崎市ブランドメッセージ「Colors,Future! いろいろって、未来。」の実行による未来の可能性の場づくりをしていくことで、さまざまな活動や価値が生まれ、この先100年に向けた川崎市の成長の機会にします。



2 プラットフォーム

- コンセプトを具現化する場の設定や活動を記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」と総称して、市民一人ひとり・企業・団体等が自由に参加できる活動の場を設け、市内のさまざまな主体が重なりあい、つながりあいながら、記念事業を「Action」として展開していきます。
- 「Colors,Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、自分ならどんなActionができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”を15個示して、「Actionテーマ」として設定します。



市制100周年記念事業プラットフォーム 【川崎市の未来を構築し、実現へと共創する活動の場】

Colors, Future! Actions

一人ひとりの“好き”をかけ合わせることで、いっしょにあたりし川崎をつつくりたい



【実行委員会】市・市民等
の様々な主体が連携しながら多
様で多彩なActionを創出する

実行委員会
市民等（パートナー） 川崎市（各局区）

COLORS, FUTURE! ACTIONS KAWASAKI 100th



3 事業構成

記念事業は、次の4つで構成されます。

- ① 実行委員会主催事業
- ② 市主催事業
- ③ 実行委員会に参加する市民、団体、企業等による事業
- ④ 趣旨に賛同する市民、団体、企業等（パートナー）による事業

なかでも全国都市緑化かわさきフェアは、市制100周年記念の象徴的事業として、実行委員会による様々な事業を展開していきます。

2 全国都市緑化かわさきフェア基本計画骨子

1 全国都市緑化フェアについて

全国都市緑化フェアは、都市緑化の意識の高揚、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、国、地方公共団体及び民間の協力による都市緑化を全国的に推進し、緑豊かな潤いある都市づくりに寄与するものです。



第36回 信州フェア
全国都市緑化祭
(皇室による記念植樹)



第38回 くまもとフェア
街なかエリア

2 かわさきフェアを契機とした みどりのまちづくり に向けた取組

1 みどりのまちづくりに向けて

緑を取り巻く社会状況の変化や市民ニーズの多様化に柔軟に対応しながら、みどりが持つ多様なポテンシャルを、川崎の共有の財産として認識するとともに、その効果が実感でき、人々が暮らしやすく住み続けたいまちとするため、市民や企業、行政などの多様な主体が将来像を共有しながら、みどりのまちづくりに取り組んでいくことが重要です。

2 取組姿勢・目指すべき将来像

かわさきフェア開催以降にもつながる様々な取組を、かわさきフェア開催前から展開していきます。

【目指すべき将来像】

みどりでつなげる、暮らしやすく住み続けたいまち

3 取組方針

【基本理念Ⅰ】かわさきフェアは、「みどりが持つ力を、未来の川崎に向けて、みんなが暮らしの中で上手に活用する取組」を推進します。
～ 100年先の笑顔のために、持続可能で最先端の都市緑化の推進 ～

取組方針

・みんなが生き生きと居心地よく活動できる空間の創出、質の高いみどりを取り入れる仕掛けづくりを行うとともに、グリーンインフラの取組が推進できるよう、生物多様性の保全等に配慮し、地域の特性に応じたみどりの適正な保全、創出、育成及び活用を進めます。
・次の100年も、川崎に住みたい、暮らしたいと思われるよう、社会状況の変化や市民の多様なニーズに対応しながら、最先端の技術が集積する川崎ならではの都市緑化を推進します。

取組方針

・市民、企業等あらゆる主体が自由に参加し、協働・共創で、それぞれの持つ独自の技術や柔軟なアイデア、ノウハウ、知識などを組み合わせることにより、川崎のみどりの新たな価値を生み出す仕組みを構築し、全体的なみどりのムーブメントにつなげていきます。

【基本理念Ⅲ】かわさきフェアのレガシーとなる地域愛を持った市民が、次の100年に向けて、川崎らしくより豊かな環境をつないでいきます。
～ 誰もが生きる喜び、幸せを感じられる多様な文化の創出 ～

取組方針

・地域の愛着を高め、市民一人ひとりが生きがいを持って活躍できるといった、川崎らしい多様な文化の創出につながる取組を推進します。
・みどりの多様な効果をできる限り見える化し、わかりやすく普及啓発することで、みどりを大切に育む豊かな心を育む取組を推進します。

3 全国都市緑化かわさきフェア 行行事等計画（骨子）

～ 新たに決まった統一主題・シンボルマーク等とともに次ページで詳しく説明 ～



【取組例】みどりを取り入れる仕掛けづくり



<協働・共創の取組イメージ>



【取組例】みどりの効果をわかりやすく普及啓発

3 全国都市緑化かわさきフェア 行催事計画

1 コンセプト・基本方針

- かわさきフェアでは、**みどりが持つポテンシャルを効果的に活用し、これまで培ってきた川崎の強みや各地域の特色を活かしながら、各分野の取組と連携して、多様な主体がつながり、行動するきっかけとする市民総参加型のフェアとなるよう、取組を展開していきます。**
- そのため、開催意義、基本理念、取組方針に加え、国土交通省が平成25（2013）年度に提案した「これらの全国都市緑化フェアに求められる役割」を踏まえ、次のとおり、かわさきフェアの基本方針を設定しました。

【コンセプト】 **Green For All！みどりのムーブメントを起こします**

【基本方針】

かわさきの多様なみどりの“力”を感じるフェア	先端技術で新たな都市緑化の“形”をつくるフェア	多様なみどりでつながる“行動”を生み出すフェア	環境・社会・経済的価値を同時に実現できる“社会”を示すフェア	かわさきらしい多様なあふれる“文化”を育むフェア
生物多様性や都市が抱える様々な課題の解決につながるグリーンインフラの持つ多様な機能や効果の発信など	フェアを通じて、川崎の持つ最先端の技術、アイデアによる新しい都市緑化の実現 など	多様な主体がつながり、フェア開催後も、みどりの新たな価値を生み出していく仕組みづくり など	川崎の強み（自然環境、先進技術、観光資源など）を活かして、SDGsの達成や脱炭素社会の実現に向けた、みどりが持つ多様なポテンシャルの発信 など	地域への愛着を持った市民一人ひとりが、暮らしの中でみどりと関わりながら、地域性あふれる多様な文化を育む機会の創出 など

2 基本的事項

- 名称** 第41回 全国都市緑化かわさきフェア
- 主催者等** 主催者：川崎市、公益財団法人都市緑化機構
実施主体：かわさきフェアの実行組織として実行委員会を設立
- 開催期間** 地域資源を活かした個性的な取組を全市的に展開していくため、木や花の見頃などを踏まえて、次のとおり、秋、春の季節ごとに開催期間を設定しました。
令和6年10月中旬～11月上旬(20日間程度) / 令和7年3月上旬～3月下旬(30日間程度)
- 会場** コア会場：富士見公園、等々力緑地、生田緑地
協賛・連携会場等：駅、商業施設、民有空地、緑化推進重点地区、公園緑地、バーチャル会場 等

- 統一主題** 「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」
- 愛称** 「Green For All KAWASAKI 2024」
- シンボルマーク**

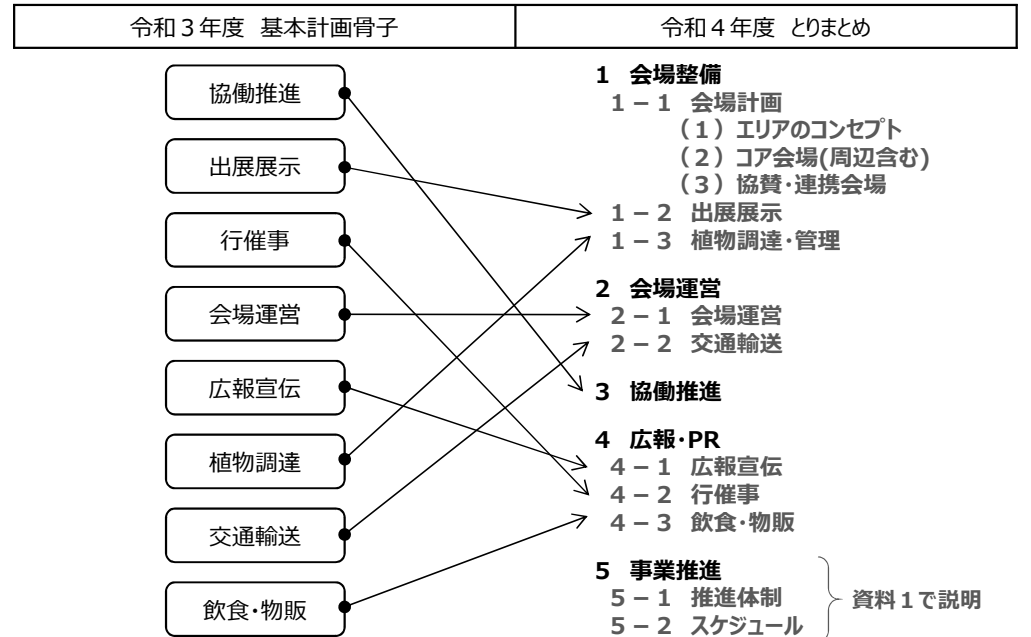
市制100周年記念事業「Colors,Future! Actions」の取組の一つである「Green For All」を表現するため、みどりをツールに、人と人、人と暮らしが緩やかにつながっていく様子を、区の数である7枚の葉を重ね、市民の活動（アクション）がさらに広がっていくイメージを、多様な色でロゴ全体を花に見たてて表現しています。



- 入場者規模、概算事業費** 基本・実施計画において決定

3 各種計画の構成

今後、各事業を効率・効果的に計画するため、次の構成でまとめます。



4 各種計画の内容

1 会場整備

1-1 会場計画

(1) エリアのコンセプト等

- かわさきフェアでは、「**まちの特色×地域の多彩なみどり×活動する人々**」により、質の高いみどりとオープンスペースを創出し、「**川崎らしい都市の中のみどりの価値**」を発信する**3つのエリア**を設定しています。
- 各エリアについて、基本計画骨子やそれぞれの魅力や特色等を踏まえて、**コンセプトを設定し、多様な主体との協働・共創の取組や行催事・出展展示等**を行い、市民総参加型のフェアを実現します。
- フェア開催中は、**コア会場及び周辺エリアごとに、主要動線周辺の協賛・連携会場と一体となって、各エリア内の回遊を促す仕掛け**を展開します。
- コア会場及び駅からコア会場までのメインアプローチ等**は、**様々な取組のショーケースと位置づけ**、フェアのコンセプトや各会場の特色にあわせた仕掛けや演出を展開します。

富士見エリア … 「**多様性**」 ×みどり
 等々力エリア … 「**体験・体感**」 ×みどり
 生田エリア … 「**歴史・文化**」 ×みどり

【各エリアのコンセプト】



【コア会場及び周辺エリア イメージ】

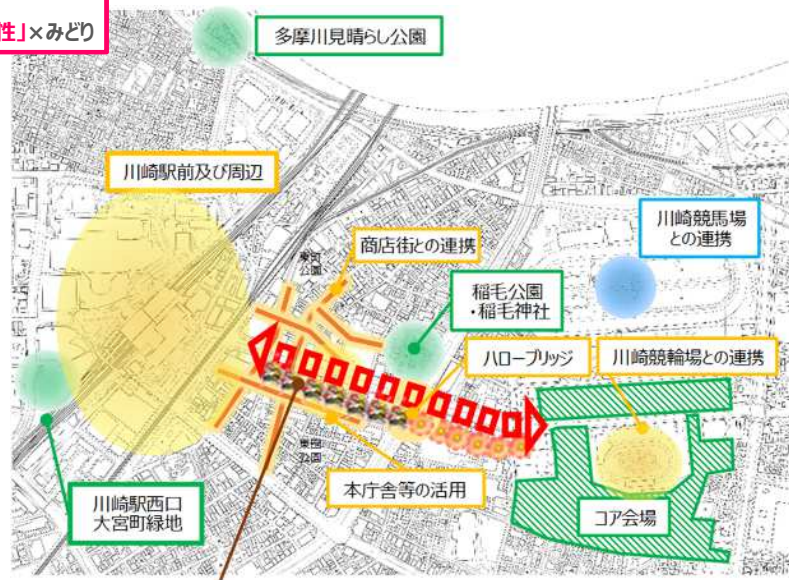
市内の様々な取組が花開くショーケースとなる空間を創出し、来場者呼び込み仕掛けを展開します。

3 全国都市緑化かわさきフェア 行催事計画

(2) コア会場

【富士見エリア】

コンセプト：「多様性」×みどり



【等々力エリア】

コンセプト：「体験・体感」×みどり

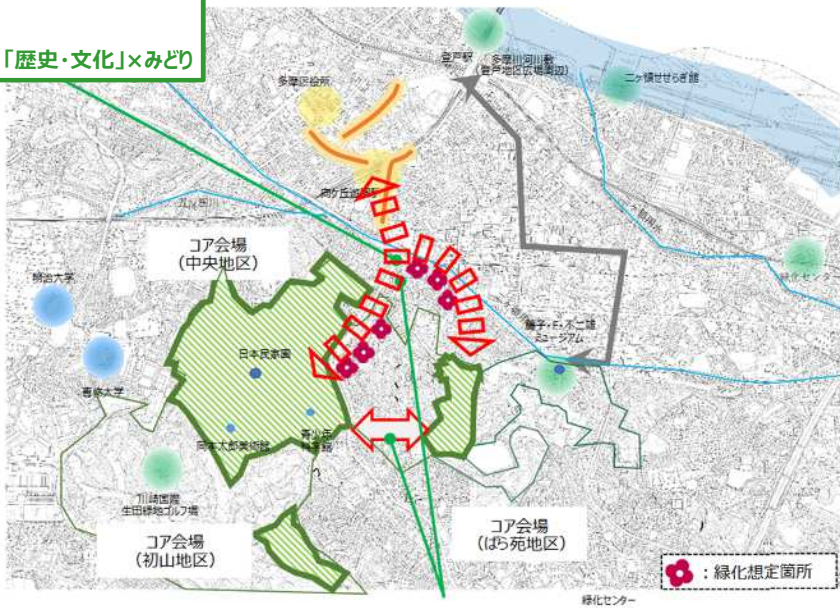


エリアの考え	協働・共創による、川崎の多様な魅力・文化・技術を反映した、みどりとオープンスペースの利活用を展開し、あらゆる人々が、みどりの価値に触れ、実感できる空間を創出します。
富士見エリア	<p>1 川崎駅前の空間を活用した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> フェアを契機として、駅前空間を活用した様々な取組を拡大し、「日常」をさらなる賑わいある空間にします。 地域や企業・各局区との取組と連携し、まちを訪れるあらゆる人が、憩い、楽しむことで、街中に人があふれる仕掛けを、展開します。 川崎の多様な魅力・文化が、まち全体にあふれ出す仕掛けとして、フェア開催期間中において、まち全体を活用した光や音・パフォーマンス等の演出とみどりを掛け合わせ、「特別な日」を演出します。 <p>2 駅から会場までのアプローチを活用した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> フェアへの期待感を演出するための川崎駅からコア会場までのオープンスペースの活用します。 みどりを感じながら歩いて楽しめる空間の創出します。 ※本取組を契機として、憩いやにぎわいの創出に向けた道路空間活用をより積極的に推進
富士見公園	<p>1 エントランス広場・富士見球技場周辺部</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民総参加でおもてなしのガーデンを制作します。 <p>2 芝生広場・プロムナード・東側広場 他</p> <ul style="list-style-type: none"> 富士見公園再編整備の考え方を踏まえたみどりの新たな見せ方・使い方の発信します。 <p>3 カルツかわさき</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋内空間における行催事等を開催します。

エリアの考え	<ul style="list-style-type: none"> 地域の様々なみどりや水辺等を活用し、みどりを身近に感じ、リラックスしながら自由な時間が過ごせる空間を創出 スポーツやアクティビティを中心とした様々な体験・体感の場を創出し、地域のコミュニティの核となる魅力的なみどりとオープンスペースの活用につながる取組を展開
等々力エリア	<p>1 小杉駅の空間を活用した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民、地域団体、企業等と連携し、駅前広場や駅周辺の民間空地、公園緑地、道路空間など、駅周辺の様々な空間において、フェア後の地域のつながりを生み出す魅力的なオープンスペースの活用につながる様々な取組を展開 <p>2 駅から会場までのアプローチ空間を活かした取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な公園緑地、水辺空間や神社仏閣、商店街等の地域資源とともに、地域の身近なみどりの魅力にふれ、楽しむことで、地域とのつながりを生み出す様々な仕掛けを展開 <p>3 多摩川を活かした取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 多摩川の豊かな水資源や水辺環境を活かした遊び・交流の空間の創出により、様々な体験・体感を通じて水やみどりとふれあい、楽しむ取組を展開
等々力緑地	<p>1 正面広場</p> <ul style="list-style-type: none"> 『観る緑』から『体験・体感するみどり』へ展開 <p>2 等々力緑地内のオープンスペースや屋内施設など</p> <ul style="list-style-type: none"> 等々力緑地再編整備の目指すべき将来像を踏まえ、地域の企業や学校、プロスポーツチーム等と連携し、再編後の日常的な刺激を受けられる公園づくりにつながる様々な体験・体感の場を創出

3 全国都市緑化かわさきフェア 行催事計画

【生田エリア】
コンセプト：「歴史・文化」×みどり



<p>エリアの考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 協働のプラットフォームである生田緑地マネジメント会議を中心に、これまで培ってきた協働の取組を活かして、歴史・文化を楽しみながら学ぶ様々な取組を展開 人と自然とのつながりの中で、自然を感じ、楽しむことのできる機会を提供し、新たな協働の担い手の確保や自然の保全と利活用の好循環の創出につながる取組を展開
<p>生田エリア</p>	<ol style="list-style-type: none"> 駅から会場までのアクセス路を楽しむ取組 <ul style="list-style-type: none"> 歩いて楽しめるまちとみどりの魅力発信にむけて、周辺の地元町会や活動団体、文化施設等と連携し、花壇づくりやレスト空間の創出、回遊を促す取組を展開 周辺と連携した取組 <ul style="list-style-type: none"> 自然にふれあい、楽しみながら知り、学ぶ場の創出に向けて、コア会場周辺にある大学や川崎国際生田緑地ゴルフ場等と連携し、体験型プログラムを展開 誰もが楽しめる散策機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> 生田緑地内やエリア全体の地形や距離等による移動の負担を軽減することにより、回遊性向上を図り、誰もが楽しめる仕掛けとして、既存の路線バス等の活用に加え、新たなモビリティを導入 駅前・商店街の空間を活用した取組 <ul style="list-style-type: none"> 向ヶ丘遊園駅周辺や商店街等と連携した取組を展開
<p>生田緑地</p>	<ol style="list-style-type: none"> 生田緑地全体 <ul style="list-style-type: none"> 市民協働により、生田緑地の自然と、歴史・文化を知り、学ぶ取組 中央地区・初山地区 <ul style="list-style-type: none"> 文化施設等と連携し、体験を通じて、みどりを学ぶ仕掛けの展開 体験を通じた保全活動の普及促進 昔ながらの遊び（原体験）体験の場の提供 ばら苑地区 <ul style="list-style-type: none"> 市民協働により、バラと自然の魅力を最大限に活かす取組の展開

(3) 協賛・連携会場



○ 主な協賛・連携会場

・市民向けの会場として、地域の様々なみどりとオープンスペースにおいて、各会場の日常的な活動や取組をフェアを通じて発信



- **周辺の協賛・連携会場は、様々な取組のショーケースと位置づけ**、フェアのコンセプトや各会場の特色にあわせた仕掛けや演出を展開します。
- **市内の様々なみどりとオープンスペースについては、主に市民向けの協賛・連携会場として**、各会場の**日常的な活動や取組を、フェアを通じて発信**し、市内全域でフェアを盛り上げる一体感を醸成します。
- **多くの人が行き交う主要駅及び周辺（溝の口駅、新百合ヶ丘駅周辺など）の協賛・連携会場**については、**企業・市民団体等と連携**し、フェアを通じて**取組やその成果を発信**します。

※コア会場の設えや企業等と連携した具体的なコンテンツについては、各会場指定管理者や連携企業等と要調整

課題 → 各会場内での具体的なゾーニング等の整備内容について検討・調整を行う必要があります

3 全国都市緑化かわさきフェア 行催事計画

1-2 出展展示

- かわさきフェアのコンセプト及び基本方針、各エリアのコンセプト等に基づき、様々な分野の取り組みとの連携し、多様なみどりや先進技術等の手法等を活用しながら、各エリアの持つ魅力を発信するための取組を展開します。
- 市民の日常生活に溶け込んだ、身近なみどりの魅力を体験・体感できるような企画展示を展開します。

【展開イメージ】

- 多様なみどりと、環境、教育、文化、歴史、農、福祉、先進技術、観光等の各分野と連携した川崎の多様性あふれる魅力や強みを感じる機会の創出
- 身近なみどりの魅力を体感し、暮らしの中にみどりを取り入れる楽しさ、心地よさを感じる展示
- 他自治体と連携した出展花壇 等



(例) 川崎国際環境技術展

課題 会場及び出展区分（自治体、企業・団体、個人）ごとの計画等の検討・調整を進める必要があります

- ・自治体 例) 都道府県出展花壇、政令指定都市出展花壇 など
- ・企業・団体 例) 各種コンテスト など
- ・個人 例) ハンギングバスケット、生け花 など

1-3 植物調達

- かわさきフェアの出展展示や行催事等において使用する花き・植物について、市内生産団体等と連携・協力して、市場への影響にも考慮した植物調達体制を構築します。
- 7区の花や木のほか、地域で生産されている花き・植物を積極的に活用することで、認知度とブランド力を高め、かわさきフェア終了後も需要が持続する取組を検討します。

【展開イメージ】

- 地域が生産者、造園業者や教育機関、企業等と連携・協力した計画的かつ安定的な生産・供給体制の構築
- 各会場の既存の花き・植物等を活かした生物多様性や生態系に配慮した植物供給の検討 等



(例) ロスフラワーの活用

課題 植物調達だけでなく、会期中の維持管理等の考え方について検討・調整を進める必要があります。

2 会場運営

2-1 会場運営

- 市民、地域の活動団体、NPO、学校、企業等の多様な主体と連携・協働した運営手法を導入し、環境や安全面に配慮するとともに、誰もが快適に参加できるような適切な会場運営を行います。

【展開イメージ】

- 多様な主体との連携・協働体制の構築による市民総参加型の会場運営
- 市内の企業、団体等の参画促進のための多様な協賛形態の構築、募集の実施



(例) 多様な主体との連携・協働による会場運営

課題 会場及び出展区分（サービス内容、管理項目）ごとの計画等の検討・調整を進める必要があります

- ・サービス内容 例) 案内・情報、貸出・預かり、紛失物、高齢者、障がい者、外国人対応 など
- ・管理項目 例) 防犯・防災、警備、清掃・ゴミ など

2-1 交通輸送

- 公共交通機関の利用を前提としつつ、多様な交通手段と連携し、来場者の円滑な輸送手段を確保し、市内各会場間の回遊性の向上を図ります。
- 環境に配慮した交通輸送を展開します。

【展開イメージ】

- 既存の公共交通機関の利用促進及び交通量増加等による周辺への影響を踏まえた複数動線の設定、車両誘導、駐車場確保等の交通対策の実施
- バス、電車、シェアリングサービス等の活用による、利便性が高く市内各会場への移動が楽しくなる仕掛けの検討
- 交通負荷の抑制や人流を分散する先進技術（MaaS等）の積極的な活用の検討



(例) 「しんゆりMaaS」実証実験 (出典：小田急電鉄)

課題 会場及び交通輸送区分ごとの計画等の検討・調整を進める必要があります

- 例) 交通輸送、駐車場計画、輸送経路計画、交通誘導計画 など

3 全国都市緑化かわさきフェア 行催事計画

3 協働推進

- 「行動を文化」にするため、一過性に留まらない市民総参加型のフェアを開催します。
- 多くの人を巻き込んだ協働・共創による取組により、各エリアの行催事・出展展示等を実施します。
- 市制100周年記念事業や各局区と連携した取組を実施します。

【展開イメージ】

(フェア開催前)	<ul style="list-style-type: none"> ●各局区のイベントや取組等と連携し、フェア開催に向けた気運醸成や認知度向上を図ります ●市民、地域の団体、企業等の多様な主体を巻き込むための仕掛けを展開します  <p>(例)公共空間を活用したみどりとオープンスペースの創出、協働の取組など</p>
(フェア開催中)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民一人ひとりがみどりでつながり、市民総参加でつくりあげるフェアの開催します ・コア会場及び周辺エリアにおいて、各会場のコンセプトを踏まえ、各局区をはじめ、市内の様々な主体との協働・共創による取組やその成果を発信します ・市内の様々な協賛・連携会場において、地域の主体による日頃の活動や取組を発信します
(フェア開催後)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民、地域団体、企業等の多様な主体との協働・共創により、まちの至るところにおいて、日常的に憩い、集い、賑わう質の高いみどりとオープンスペースを創出するとともに、家やオフィスなど、日常の暮らしの中にみどりが溶け込み、みどりを通して、人と人、人とまちのつながりを生み出すことを実現します  <p>日常的に憩い、集い、賑わう質の高いみどりとオープンスペース 日常の暮らしの中にみどりが溶け込み、みどりを通してつながりが生まれる空間</p>

課題 会場及び出展区分（サービス内容、管理項目）ごとの計画等の検討・調整を進める必要があります

4 広報・PR

4-1 広報宣伝

- 効果的かつ効率的な広報・PR戦略を全市的に展開するため、市制100周年記念事業や各局区と連携した取組を実施します。
- 川崎の多様性や魅力を全国に発信するとともに、すべての世代に幅広く浸透させるため、かわさきフェア開催前から広報を展開し、機運を高めます。

【展開イメージ】

- 地域の様々な情報媒体やSNS等の活用による戦略的な広報
- シティプロモーションと連携した効果的な取組の発信
- 地域愛の醸成につながる農産物や特産品等を活用した川崎の魅力の発信 等



(例) SNSを活用した広報宣伝
(出典：富山市 amazing_toyama)

課題 ターゲットごとの効果的な媒体等を整理した計画等の検討・調整を進める必要があります

4-2 行催事

- 既存イベントや地域の取組と連携した市民発信型の行催事をかわさきフェア開催前から展開します。
- 川崎の多様なみどりや水などの特色ある自然の魅力を知り、体感できる取組を推進します。

【展開イメージ】

- 市民、企業等が主体となったこれまでの取組の成果を発信する、コンクール、シンポジウムなどの開催
- かわさきフェア開催前から、市民、企業、団体等と連携した取組による普及啓発、機運醸成
- 市民、企業等とともに盛り上げ、川崎の多様性あふれる魅力や強みを市内、全国に発信するための公式行事（内覧会、開閉会式、全国都市緑化祭等）の実施 等



(例) わがまち花と緑のコンクール

課題 行催事区分ごとに整理した計画等の検討・調整を進める必要があります

例) プレイイベント、公式行事、コンテスト、シンポジウム など

4-3 飲食・物販

- 生産者や飲食店等と連携・協力して、地域の農産物や特産品等を使用した川崎ならではの魅力ある飲食・物販サービスを提供します。
- 衛生や環境面に配慮したサービスを提供します。

【展開イメージ】

- 生産者や飲食店、民間事業者等と連携した川崎の特産品の提供
- 川崎の農産物等を使用した料理や川崎ならではの食文化の発信につながるご当地グルメ等の提供
- 感染症対策の徹底や食品ロス対策、容器のリユース・リサイクルなどの取組の推進



(例) 麻生区Vege & Art Fes

課題 エリアの特性に応じた効果的なサービス計画等の検討・調整を進める必要があります